

栃木県教育委員会定例会会議録

令和5(2023)年2月3日(金)、栃木県教育委員会定例会を栃木県庁南別館内教育委員会室に招集した。

1 出席者(教育長及び委員)は次のとおりである。

1 番(教育長)	阿久澤	真理
2 番	金子	達也
3 番	陣内	雄次
4 番	板橋	信行
5 番	鈴木	純美子
6 番	工藤	敬子

2 議事に参与した職員は次のとおりである。

教育次長	中谷	一彦
教育次長	中村	千浩
参事(高校再編推進担当)	佐瀬	学豊
総務課長	大森	豊亨
施設課長	栗原	正之
学校安全課長	松本	裕之
高校教育課長	長	星野
生涯学習課長	星野	肇稔
スポーツ振興課長	大牧	智彦
総務主幹	細川	智彦

3 午前9時30分、教育長及び委員5名が出席しており、委員会は成立したので、教育長は定例会を開催する旨を告げた。

4 教育長は、本日の会議録署名委員に2番金子委員を指名した。

5 教育長は、本日の議案等のうち、第1号議案から第12号議案について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定に基づき、会議を非公開で行いたい旨を諮ったところ、全出席者の賛成により非公開とすることに決定した。

6 教育長は、報告を受ける旨を告げた。

7 報告

(1) 令和5(2023)年度栃木県立中学校入学者選考の結果について

教育長から説明を求められ、高校教育課長が説明した。

この報告に関して、出席者から次のとおり質問があった。

[委員]

- ・ 矢板東附属中学校の倍率が低くなった要因は何か。

[事務局]

- ・ 他の地域と比較するとそもそも小学校6年生の人数の減少幅が大きい一方

で、募集定員は変更していないので、倍率が減少していることも要因の一つだと思われるが、今後、分析していく。

[委員]

- ・ 佐野附属中学校の男子の人数が減っている要因は何か。

[事務局]

- ・ 要因は不明だが、小学校6年生の段階で、中高一貫を希望するのは、女子が多い傾向にある。過去からの変化をみながら、今後、分析していく。

[教育長]

- ・ なかなか分析は難しいところがあると思うが、例えば、中学校の部活動の状況でみると、クラス数が2～3クラスとなると、部活動の内容が限られてくるが、大きな中学校であれば、いろいろな部活動があるということも要因の一つかもしれない。あくまでも推測だが、いろいろな要因があると思う。

- 8 教育長は、審議に移る旨を告げた。
- 9 教育長は、第1号議案から第12号議案については、先の決定のとおり、会議を非公開で審議する旨を告げた。
- 10 第1号議案 令和4(2022)年度2月補正予算案について
第1号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。
- 11 第2号議案 令和5(2023)年度当初予算案について
第2号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。
- 12 第3号議案 学校職員定数条例の一部改正について
第3号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。
- 13 第4号議案 栃木県公立学校職員給与条例の一部改正について
第4号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。
- 14 第5号議案 非常勤教育職員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
第5号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。
- 15 第6号議案 栃木県立美術館条例等の一部改正について
第6号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。
- 16 第7号議案 栃木県立みかも自然の家の指定管理者の指定について
第7号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。
- 17 第8号議案 学校職員定数条例の一部改正について
第8号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。
- 18 第9号議案 栃木県公立学校職員給与条例の一部改正について
第9号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。

- 19 第10号議案 栃木県体育施設設置、管理及び使用料条例の一部改正について
第10号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。
- 20 第11号議案 栃木県総合運動公園北・中央エリア及びとちぎスポーツ医科学センターの指定管理者の指定について
第11号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。
- 21 第12号議案 栃木県総合運動公園東エリア整備運営事業に係る特定事業契約の変更について
第12号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。
- 22 教育長は、以上で本日の会議を終了することを告げ、午前10時28分、閉会した。